

元気で輝く人を紹介します 効能生かして暮らしを豊かに

ハーブスクールエルフィ代表
 鹿志村 恵美子さん
 (ひたちなか市)

Q 日頃の活動は？
 A 2004年からハーブとアロマテラピー、スパイスに関する教室を主宰しています。現在は個人レッスンのほか各地のカルチャースクールや生涯学習センター、植物園などで講師を務めたり、ボランティアで小中学校にも出向いたりしています。年齢を問わずたくさんの方にハーブの持つ力を紹介しながら、私自身も楽しんでいます。

Q ハーブの魅力は？
 A ハーブはギリシャ神話やアンデルセン童話など、物語にたびたび脇役として登場しています。お話を通して想像を膨らましていくうちに、いつの間にか興味を持つようになりまし。ハーブは昔から、人々の暮らしの中に根付いてきたのだと思います。



レッスンをする鹿志村さん(左から2人目)

料理のスパイスやお茶に使われたり、香りが健康維持やストレス解消につながるなど、ハーブにはさまざまな効能があるとされています。その他にも抗菌スプレーや虫よけとして役立っていますし、育てたり眺める楽しみもあります。季節に合わせたリースの材料としても身近ですし、奥が深くて興味が尽きません。



Q これからの目標は？
 A 教室を通してたくさんの人と出会うことが私にとっての励みであり、喜びです。美容、健康、リラックスと、ハーブを選ぶ目的は人それぞれです。「心身ともに元気であるために」と予防する意味でハーブを上手に取り入れる方もいます。子育てや仕事で忙しいお母さん世代や、体力を保ちたい高齢世代、勉強でストレスを抱える子どもたち。年代や悩みに応じて気軽にハーブを取り入れ、皆さんが快適に過ごしていただけるよう、ハーブの魅力をお伝えしていきたいです。

仲間たち 楽しい時間と笑顔届けたい

ばるーん・レインボー (水戸市)

行事やイベントに合わせて会場を彩ったり、参加者を楽しませたりするバルーンアート。風船をポンプで膨らませ、作りたい形を想像しながらひねったり、結んだり。動物や人気のキャラクター、季節に合わせた装飾まで、さまざまなものに姿を変えていきます。

同会は2014年8月、水戸市社会福祉協議会ボランティアセンターの「バルーンマイスター講座」を修了した約20人で結成しました。60～70代の会員を中心に月に一度、定例会を開くほか、県内各地の幼稚園や保育園、小学校、高齢者施設



ばるーん・レインボーの皆さん

などを訪問し、バルーン制作を通して交流を深めています。依頼を受けて、イベント会場の飾りつけも行っています。

発足以来、毎月第4水曜日の定例会は、情報交換や打ち合わせと同時に、新しい作品を練習したり、各自の技術を磨く場になってきました。10月末の定例会では、全員でハロウィンの飾りつけに挑戦。風船をひねって組み合わせる単純な作業でも、使うバルーンの数や工程が増えるほど難易度が上がります。「完成形を想像しながら指先を使うので、頭の体操にもなっています」と代表の稲葉暢弘さん。

会員の皆さんによると、バルーンの魅力は作る人、見る人の両方が明るく元気な気持ちになれること。子どもからお年寄りまで、対象に限りがないのもバルーンならではの。本年度はコロナウイルスの影響で活動が制限されていますが、「これからも会員相互に楽しみながら、地域の人たちを笑顔にしたい」と話しています。



ハロウィンの飾りに挑戦

お問い合わせ先 土日祝日を除く 9時～17時



日本原子力発電株式会社 東海事業本部

地域共生部 茨城県那珂郡東海村東海3-4-1 TEL:029-287-1250
 茨城事務所 茨城県水戸市笠原町978-25 TEL:029-301-1511

当社ホームページ 原電 検索
<http://www.japc.co.jp/>

げんてん東海 地域だより

2020年初冬号

こんにちは
 げんでんです



東海第二発電所 地域の皆さまへの状況説明会を開催しています

発電所周辺市町村にお住まいの皆さまを対象に、東海第二発電所の状況説明会を開催していますので、ぜひ会場へお越しいただき、皆さまのご意見、ご質問をお伺いできればと思います。

なお、今般の新型コロナウイルス感染予防、拡大防止の観点から参加可能地域を限定しての開催とさせていただきます。ご参加いただく際は、お間違えのないようよろしくお願いします。

詳細につきましては、当社ホームページにてご確認ください。



昨年開催した状況説明会の様子



状況説明会の日程につきましては、QRコードから当社HPでご確認ください。

新しいコミュニケーションツールを作製しました

新型コロナウイルスの影響により、出張東海テラパーク開催を自粛しておりますが、現在開催している状況説明会では、VR(バーチャルリアリティ)の視聴をいただく他、今回新たに作製した以下の模型等により防潮堤のイメージや具体的な構造等をご覧いただけます。



発電所全体ジオラマ



防潮堤模型



高圧電源装置模型

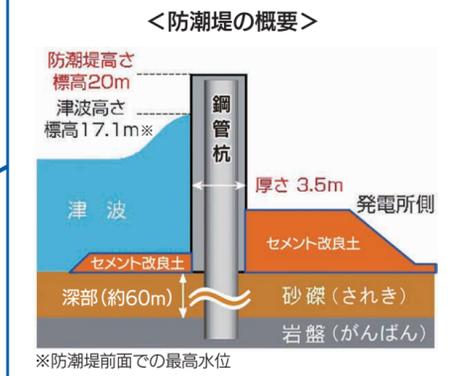
東海第二発電所の安全性向上対策工事の状況

安全性向上対策工事については、安全最優先で進めてまいります。今回は、津波などの自然災害への対策として設置する防潮堤や、電源を多様化するための高圧電源装置に関する工事状況をお知らせします。

<津波などの自然災害への対策として設置する防潮堤の工事>

高さ20mの防潮堤で敷地を囲みます

津波が敷地に浸入しないように壁を設置します。



様々な工法による地盤改良



① 地盤改良機による表層改良



② 薬液注入による地盤改良

・設置ルート周辺は、地震や津波に耐えられるように地盤改良を行っているんだ。



・鋼管杭の搬入が開始されたんだ。
・鋼管杭の直径は約2mと約2.5mのものがあるんだ。



直径：約2.5m



東海港荷降ろし

防潮堤鋼管杭の搬入作業

<電源を多様化するための高圧電源装置の工事>

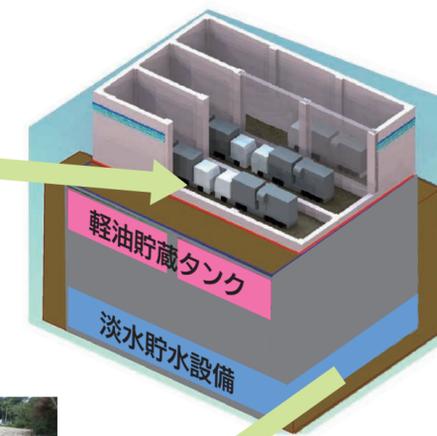
常設代替高圧電源装置置場を設置します

標高11mの高台に設置します。

・外部からの電源が途絶え既設の非常用のディーゼル発電機も使えない場合に備え、発電所構内に新たに高圧電源装置を設置するんだ。
・高圧電源装置の燃料のタンクと貯水設備は地下に設置されるんだ。



発電機からの電源供給



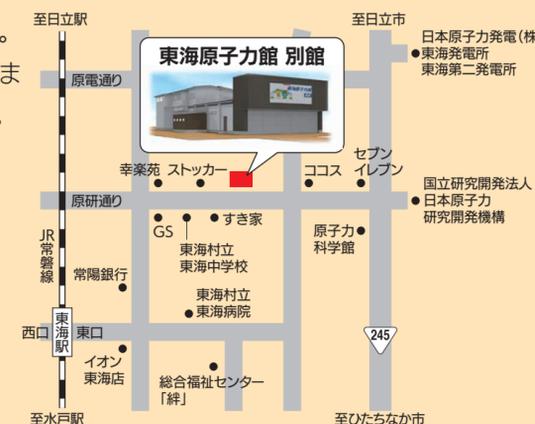
常設代替高圧電源装置置場(掘削)



当該状況に関して、QRコードから当社HPへ移動します。

げんでん東海原子力館別館がオープン

東海村内に東海原子力館別館を10月2日(金)にオープンしました。今後は様々な展示や模型で発電所の状況をお伝えしたいと考えておりますので、皆さまのお越しをお待ちしております。ぜひご来館ください。



- ◆所在地：東海村村松北2-7-43
- ◆開館時間：9:00～16:30
- ◆入館料：無料
- ◆休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)及び年末年始(12/29～1/3)

